

## 事例紹介

### しまね医療情報ネットワーク

まめネット

 <http://www.shimane-inet.jp/>

#### システムの概要

#### システムの実施目的・地域など

#### 参加団体数と参加患者数

#### 参加の同意方法について

#### 患者さんの同意取得の詳細

#### サービスについて

#### 共有できる情報項目

#### 共有情報の取得元

#### システムについて

#### 通信ネットワーク

#### ログインセキュリティ

#### 主なIT企業

#### サービス利用・参加料金

#### 蓄積された個人情報の利用

#### 予算について

#### 費用の負担について

### システムの概要

システム名	しまね医療情報ネットワーク
代表団体	NPO法人しまね医療情報ネットワーク協会（運営主体）
運用開始状況	導入済み：2013年
稼働状況	サービス運用中
運用終了年	
提供地域	島根
自治体の参加状況	その他の形で参画している
事務局運営人数	専任3人、兼任2人

### システムの実施目的・地域など

システムの導入目的	
地域の課題	医師不足や医師の偏在による二次医療機関の機能の低下に伴い、限られた医療資源を有効に活用し、地域医療提供体制の維持確保が必要となった
システム導入効果	( ) 患者サービスが向上した

<p>凡例：(○) 効果あり、 (△) どちらとも言えない、 (×) 効果なし</p>	<p>( ) 患者の負担が軽減した  ( ) 医療機関間で機能分化が進んだ  ( ) 医療機関間の知識やノウハウの伝達習得が進んだ  ( ) 医療機関間の人的ネットワークが進んだ  ( ) 医師の偏在を補う効果があった  ( ) 患者紹介の円滑化が進んだ  ( ) 地域中核病院のサポートが受けられるようになった  ( ) 診療所の支援が受けられるようになった  ( ) 業務全体の負担軽減  ( ) 医師の負担軽減  ( ) 看護師の負担軽減  ( ) 事務職員の負担軽減  ( ) 技術職員の負担軽減  ( ) 従事者間の情報共有が向上した  ( ) 従事者間の連携が向上した</p>
システムの課題	情報出力項目が病院毎に異なっている。必須出力項目の増と平準化が必要。ランニング経費の負担軽減や次期システム更新費用の捻出。
工夫した点	島根県のインフラ整備としてネットワーク基盤を構築し基盤の運営費用は島根県が負担、ネットワーク基盤上で提供するサービスの運営費用は利用者が負担する事とした。ネットワークの構築・運用を検討する組織と実際の運営を行う組織（運営主体）分ける事で、役割および責任範囲が明確化した。各圏域の病院、医師会との調整に苦労した。
対象地域	

## 参加団体数と参加患者数

参加団体と参加患者数	<p>【病院】  【医科診療所】  【歯科診療所】  【薬局】  【介護施設】  【その他】</p>
利用施設数の割合	
登録患者数状況	
登録患者数	35450
情報共有している患者状況	
共有患者数	35450

## 参加の同意方法について

医療機関等	

介護施設・その他	
患者さん	

## 患者さんの同意取得の詳細

---

新規の患者さん	
撤回する場合	
連携先の増加	

## サービスについて

---

疾病	
サービス	
補足・備考	

## 共有できる情報項目

---

基本情報	
文書	
オーダ情報	
検査結果	
調剤結果	
その他	

## 共有情報の取得元

---

共有情報の取得元	
----------	--

## システムについて

---

連携方式	
情報共有の形態	
患者IDシステム	
標準化ストレージ	
情報の保存場所	
障害対策	
厚労省標準規格の採用	

## 通信ネットワーク

---

医療機関等との通信	
介護施設・その他施設との通信	
患者さんとの通信	

## ログインセキュリティ

---

医療機関・薬局用	
介護施設・その他施設用	
患者さん用	

## 主なIT企業

---

企業名（1）	富士通（株）
企業名（2）	（株）テクノプロジェクト
企業名（3）	（株）NTTデータ、KDDI（株）、（株）マツケイ

## サービス利用・参加料金

---

---

病院（開示施設）	実施中：有料 補足：接続種類、利用サービスにより異なる
病院（閲覧施設）	実施中：有料 補足：接続種類、利用サービスにより異なる
診療所	実施中：有料 補足：接続種類、利用サービスにより異なる
薬局	実施中：有料 補足：接続種類、利用サービスにより異なる
介護施設	実施中：有料 補足：接続種類、利用サービスにより異なる
患者さん	実施中：無料

## 蓄積された個人情報の利用

地域の医療費適正化の目的で利用	
学術研究等の公益目的で利用	
公益目的以外で利用	

## 予算について

構築費用概算	620000（千円）
年間運用費用概算	60000（千円）
保守費概算	38000（千円）
その他年間費用概算	22000（千円）


## 費用の負担について

実施中システム構築費の負担	
実施中システム運用費の負担	
実施予定システム構築費の	

## 負担

### 実施予定システム運用費の負担

[< 事例一覧へ戻る](#)

[ページの先頭へ戻る](#) 

#### ▶ 医療情報連携ネットワークはなぜ必要？

- ▶ 出発点は地域医療を良くしたいという思い
- ▶ 医療情報連携ネットワークの導入効果
- ▶ 利用者の声（導入効果）

#### ▶ 医療情報連携ネットワークをどう作る？

- ▶ 医療情報連携ネットワークの構築手順
- ▶ 実施のポイント
- ▶ 利用者の声（苦勞した点、成功要因）
- ▶ ガイドライン、書式例など

#### ▶ 医療情報連携ネットワークの具体例を見る

#### ▶ 医療情報連携ネットワークとは

- ▶ データで見る
- ▶ ピックアップ事例
- ▶ 事例を探す

#### ▶ 構築手順

- ▶ 構築手順について
- ▶ Step1：計画
- ▶ Step2：構築
- ▶ Step3：運用
- ▶ Step4：更改

#### ▶ FAQ

- ▶ 用語集
- ▶ お役立ち情報
- ▶ リンク集
- ▶ 資料ダウンロード